

TOTO

片寄せボウルプラン（定寸タイプ）

LCFMA00・C00型（カウンター）／LBFM075B型（洗面ボウル下 LFFM075・076GG型（けこみパネル）
LBFM025・045BU型（オープンキャビネット）／LBFM025・045BNGGG型（2段引き出し）

商品の機能が十分に発揮されるように、この組立・設置説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。

1. 安全上のご注意

- 取り付け前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けください。
 - この説明書では、商品を安全に正しく取り付けいただくために、必ずお守りいただくことを、お知らせしています。
- 使用者や他の人々への危害や物的損害を未然に防止するために、必ずお守りください。

表示	意味
警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示しています。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。		は、必ず実行していただく「強制」内容です。
--	--------------------	--	-----------------------

- 取扱説明書は、お客様にお渡しする大切な書類です。紛失や汚れが生じないように大切に保管し、取り付け完了後、引き渡し時にお客様にお渡しください。

警告

浴室など湿気の多い場所へ設置しない
漏電により感電するおそれがあります。

水道・電気工事は、関連する法令・規定に従って、必ず「有資格者・指定業者」が行う
火災や感電および水漏れの原因になります。

警告

電源はAC100Vを使用する
AC100V以外を使用すると過電流による火災の原因になります。

鏡固定用ねじ取り付け位置に木さんを入れて補強する
化粧鏡が落下し、けがをするおそれがあります。

13mm以下
木さん

注意

湯・水を逆に配管しない
水側でいきなり湯が出て、やけどをするおそれがあります。

浴室など湿気の多い場所へ設置しない
漏木部の膨潤、変形などによりキャビネットが外れてけがをするおそれがあります。

凍結のおそれがある地域では、必ず凍結防止工事を行う
凍結破損で水漏れし家財などに損害を与える原因になります。

取り付け完了後、化粧鏡の固定・鏡扉の傾き・がたつき・丁番のゆるみがないかを必ず確認する
使用中に化粧鏡・鏡扉が落下してけがをするおそれがあります。

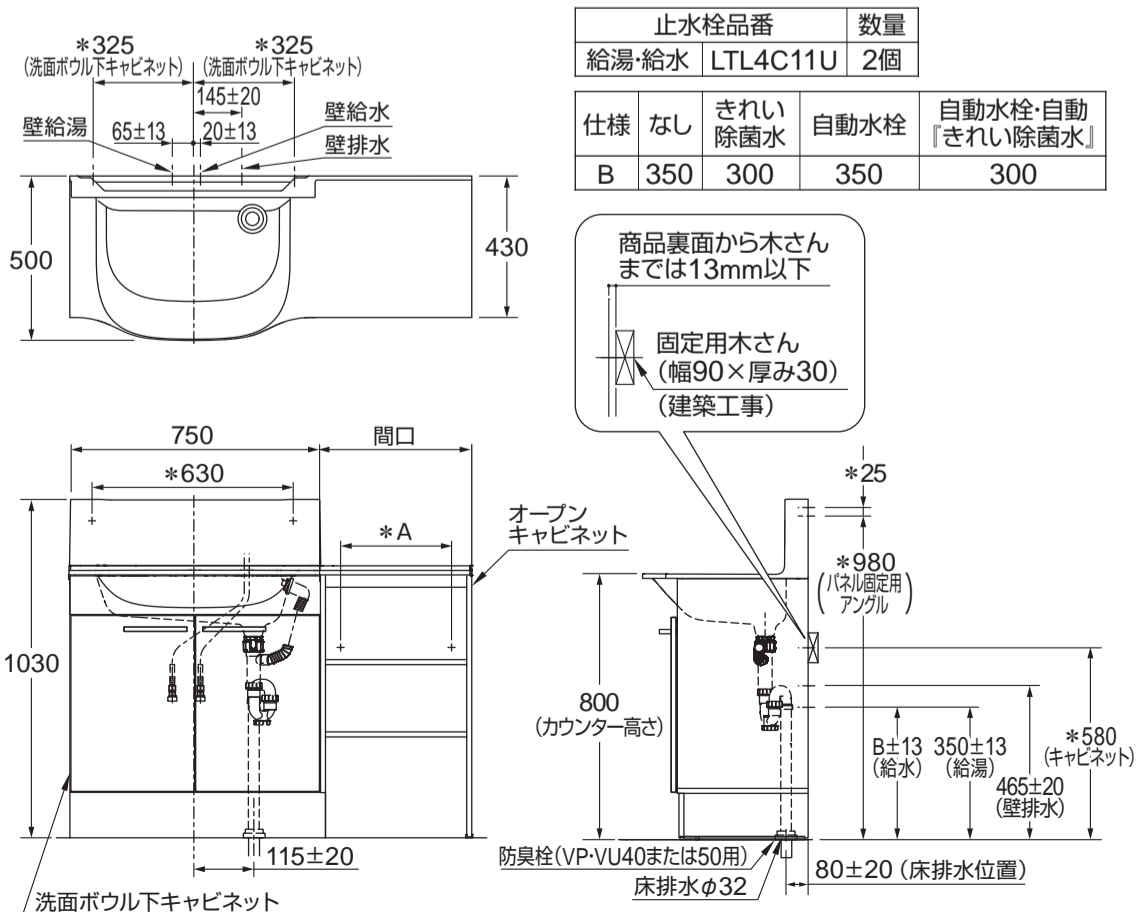
取り付け完了後、給排水管から水漏れがないかを必ず確認する
水漏れを起こすと、家財などに損害を与える原因になります。

2. 設置寸法

- 特注品の場合の設置寸法は、商品図を確認してください。
- 壁排水管は付属していませんので、必要な場合は別売品のL095をご購入ください。
- 止水栓は付属していませんので、必要な場合は下記品番の別売品をご購入ください。
- *印の寸法は、ねじ位置を示します。
- 本図は左片寄せ仕様を示します。右片寄せ仕様の場合は逆の配置になります。

カウンター下キャビネット間口寸法	250	450
A オープンキャビネット	125	325
2段引き出し	130	330

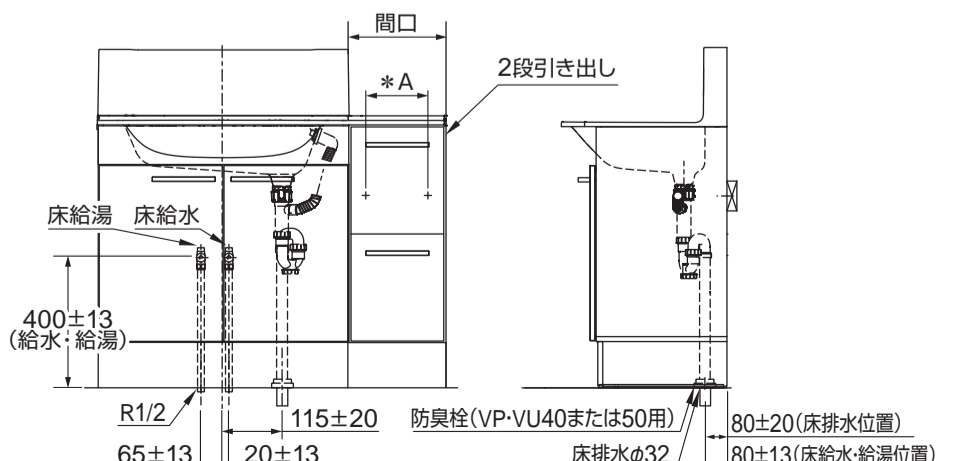
【壁給水の場合】



【床給水・樹脂配管の場合】

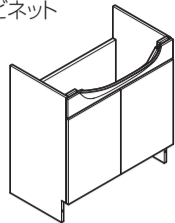
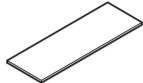
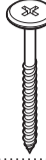





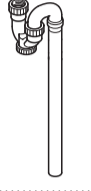



- 樹脂配管をご使用の場合は、TSAS4BJZAをご購入ください。

止水栓品番	数量
給湯・給水 LTL4D12U	2個


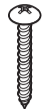




3. 付属部品明細

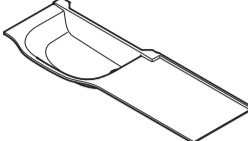
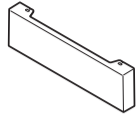


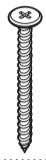


【洗面ボウル下キャビネット】

キャビネット  1個	底板  1枚	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55)  3本	不陸調整 スペーサー  1セット
底板固定用 トラスタッピンねじ (φ3.5×12)  4本	給水ふた  2個	排水ふた  1個	防臭栓  1個
排水トラップ  1個	スペーサー (白:2.5×20)  1個	カウンター固定用 アングル  4個	アングル固定用 なべタッピンねじ (φ4.5×14)  12本

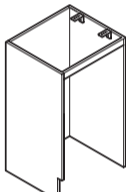
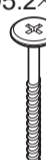


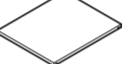






【けこみパネル】

けこみ板  1個	けこみ固定用 トラスタッピンねじ (φ3.5×20)  2本
穴ふさぎ用 化粧キャップ  2個	木ダボ  2本

【カウンター】

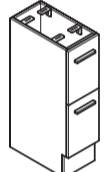
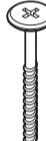


カウンター  1個	パネル  1個	組立・設置説明書 (本書)  1冊	パネル固定用 アングル  2個
パネル壁固定用 座付タッピンねじ (φ4.5×50)  4個	パネル固定用 パインド小ねじ (M4×16)  2個	クッション材 (グレー:14×10/1本) (白:14×3.5/1本)  1セット	

【カウンター下オープンキャビネット】

キャビネット  1個	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55)  2本	連結用座付 タッピンねじ (φ3.9×28)  2本	化粧キャップ  4個	棚板  2枚	棚受けダボ  8個
ベース フレーム  1本	ベースフレーム固定用 皿タッピンねじ (φ4×20)  3本	不陸調整 スペーサー  1セット	すき間パッキン (白:6×6)  ※1 1本	アングル固定用 なべタッピンねじ (φ4.5×14)  2本	

※1: オープンキャビネット側がオープンの場合は使用しません。

【カウンター下2段引き出し】

キャビネット  1個	壁固定用座付 タッピンねじ (φ5.2×55)  2本	連結用座付 タッピンねじ (φ3.9×28)  2本	化粧キャップ  4個
---	--	---	---

4. 使用条件

●水栓ユニット・水栓金具・機器類などの専用施工説明書をご参照ください。

5. 取り付け条件

警告



必ず実行

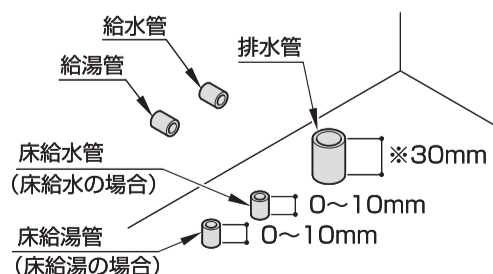
- キャビネットの壁固定部分には、設置壁の裏面に固定用木さんを入れる
- 木さんを使用せず、下地材を合板とする場合は、設置壁の全面に厚み12mm以上のJAS規格品の合板を強固に取り付ける(建築工事)

- コンクリート壁の場合、現物に合わせて壁固定用ねじ位置に下穴をあけ、壁固定用ねじにあったプラグ(引抜き強度:1,000N以上/本)を打ち込む
- プラグは壁固定用ねじにあわせて現場にて準備する
- ※プラグ用の下穴は必ずご使用プラグ指定のドリル径であけてください。

キャビネットが転倒しけがをするおそれがあります。

- 洗面化粧台を取り付ける床面、壁面はクロス貼りなどの仕上げを施してください。
- 三方壁に設置する場合は、商品開口に対して片側5mm以上のクリアランスを確保してください。更に、ドア枠、額縁、幅木のチリを考慮してから壁仕上げ寸法を決めてください。
- 給水管を所定の位置に取り出してください。
- 器具を取り付ける前に必ず給水管内のごみ、砂などを完全に洗い流してください。
- 排水管を所定の位置に仕上げ面より下記要領で立上げてください。
(排水管はVU40・VU50または、VP40・VP50をご使用ください。)

※排水管と仕上げ面の取り出し穴にすき間がある場合は、シリコンシーリング材でシールしてください。



※電気温水器をセットする場合は、80mmで立ち上げてください。

6. 洗面化粧台を取り付ける前に

確認1 体重計収納付きですか？

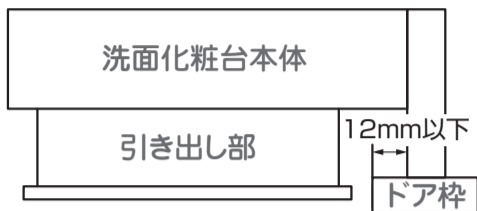
→ 洗面化粧台を設置する前にけこみ部を加工してください。

※加工要領は体重計収納に付属の組立・設置説明書をご参照ください。

確認2 洗面化粧台はドア枠対応商品ですか？

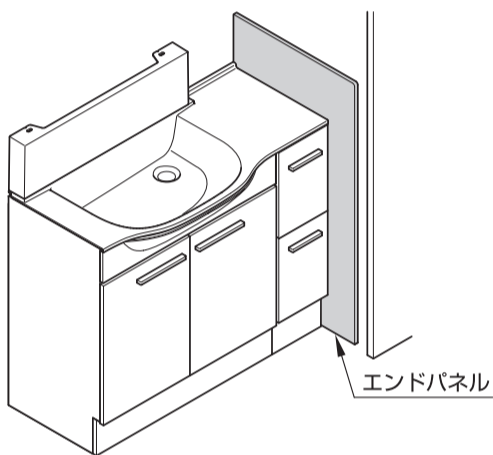
→ 【ドア枠対応商品の場合】
ドア枠の出幅を確認してください。

※12mm以下になっているか確認ください。



→ 【エンドパネルの場合】
洗面化粧台を設置する前に
エンドパネル(L0160)を設置してください。

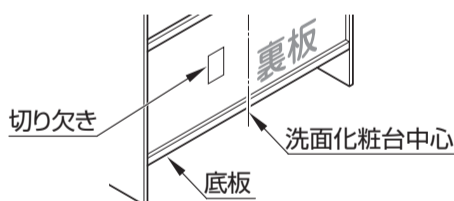
※取り付け要領は、エンドパネルに付属の組立・設置説明書をご参照ください。



確認3 魔法びん電気即湯器を取り付けますか？

→ 取り付ける場合は、アースターミナル付きコンセント
が必要です。必要に応じて裏板を切り欠いてください。

※壁付コンセントの位置を確認した後、コンセントと裏板の切り欠きが合うように裏板を切り欠いてください。

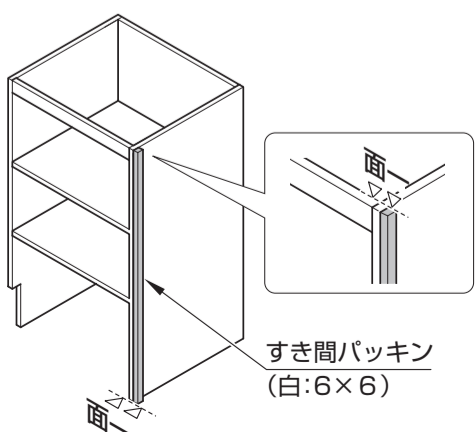


→ 取り付け要領を確認してください。

※取り付け要領は各商品に付属の施工説明書をご参照ください。

確認4 【オープンキャビネットタイプの場合】 オープンキャビネット側は壁寄せの レイアウトですか？

→ オープンキャビネットに付属のすき間パッキン
(白:6×6)を取り付けてください。



●本図は左片寄せ仕様を示します。右片寄せ仕様の場合は左右反転となります。

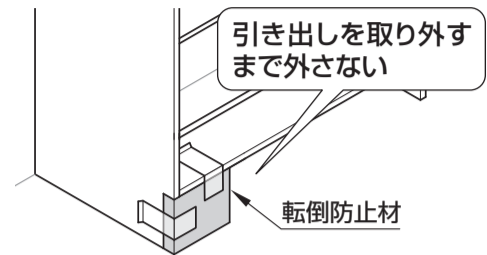
7. 取り付け手順 (番号順に取り付けてください。)

●キャビネットをひきずらないでください。

1 キャビネットの引き出し・棚板の取り外し

●引き出し・棚板を取り外す

※洗面ボウル下キャビネット下部に取り付けてある転倒防止材は引き出しを取り外すまで外さないでください。

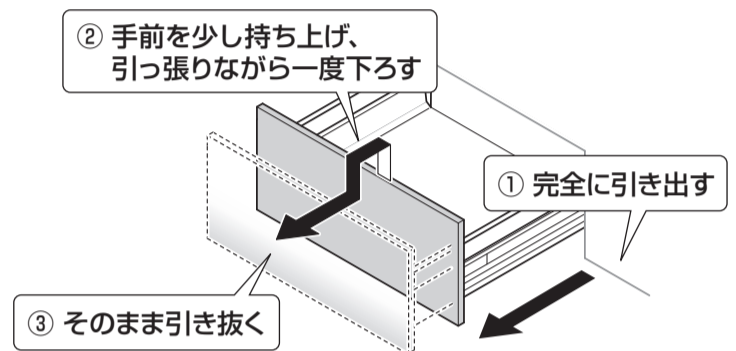


※外した引き出し・棚板は傷がつかないように養生等をして保管ください。

※取り付け完了後、元に戻してください。

(引き出しの取り外しかた・取り付けかたは、
水栓ユニットに付属の組立・設置説明書 **仕上げ①** を参照ください。)

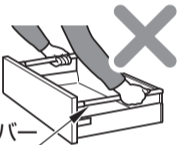
〈引き出しタイプ〉



⚠ 注意



ギャラリバー部分を持たない
ギャラリバーが外れて引き出しが落下し、けがを
おそれがあります。



ギャラリバー

2 給・排水穴の穴あけ

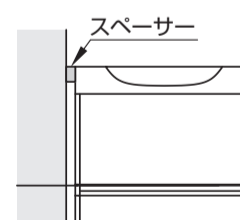
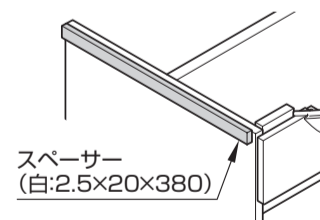
●給水・排水の位置に合わせて洗面ボウル下キャビネットに給水・給湯穴(φ30~50×2カ所)、
排水穴(φ50)を穴あけする。

3 洗面ボウル下キャビネットの取り付け

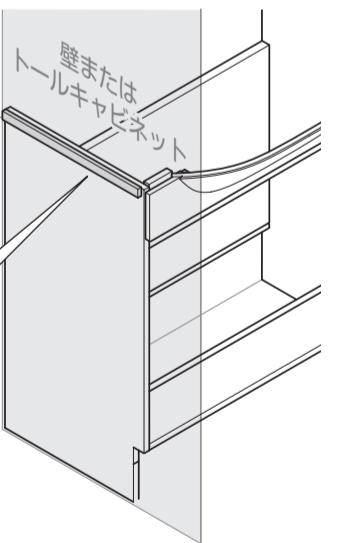
【壁寄せまたはトールキャビネットが隣接する場合】

※カウンターとの取り合いにクリアランスが必要になります。
スペーサー(白:2.5×20×380)を使用してください。

両面テープのはく離紙をはがして、付属の
スペーサーを化粧台上端の壁側に取り付ける



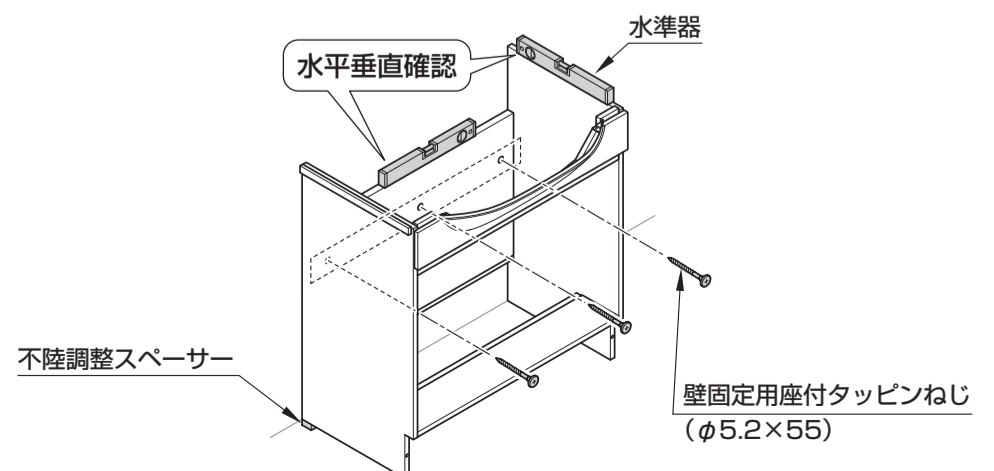
スペーサー



① 商品を水平・垂直になるように取り付ける

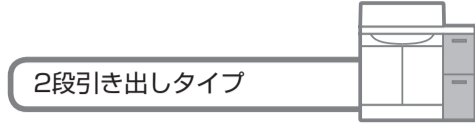
※床・壁面にゆがみがある場合は、不陸調整スペーサーを入れて調整してください。

② 付属の壁固定用座付タッピンねじ(3本)で壁に確実に固定する



7. 取り付け手順 (番号順に取り付けてください。)(つづき)

4 カウンター下キャビネットの位置出し

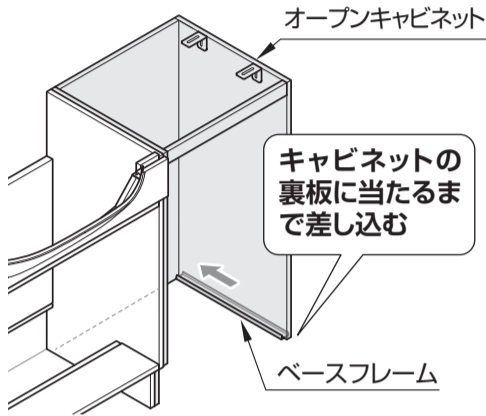


注意

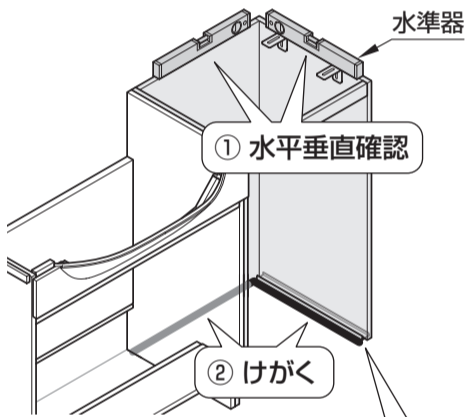
床暖房設備がある場合は
オープンキャビネットを
設置しない
設備が破損するおそれがあります。

禁止

① オープンキャビネットと
ベースフレームを仮置きする



② オープンキャビネットと
ベースフレームを位置出しする

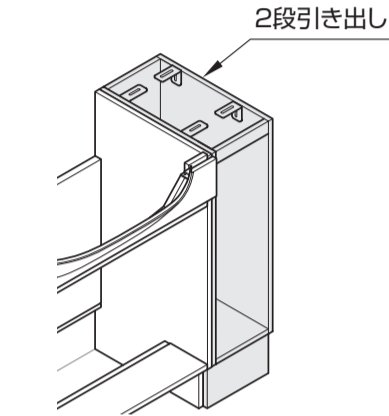


〈水平垂直の調整〉
不陸調整
スペーサーで調整

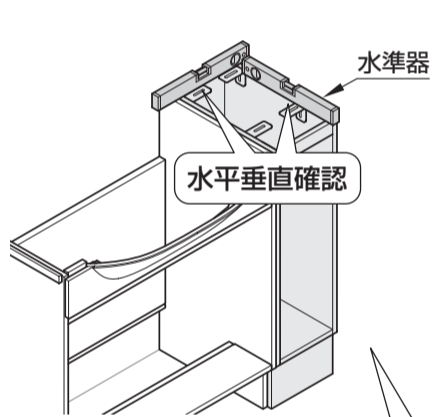
〈キャビネットの傾きの調整〉
不陸調整
スペーサーを
カットして調整

ベースフレーム

① 2段引き出しを仮置きする

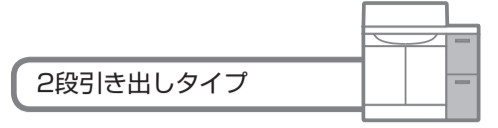
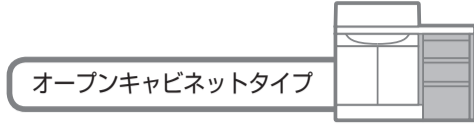


② 2段引き出しを位置出しする



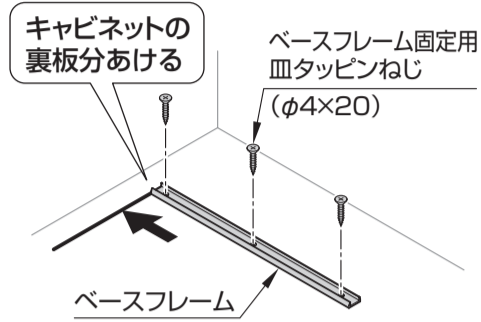
〈水平垂直の調整〉
不陸調整
スペーサーで調整

5 カウンター下キャビネットの取り付け

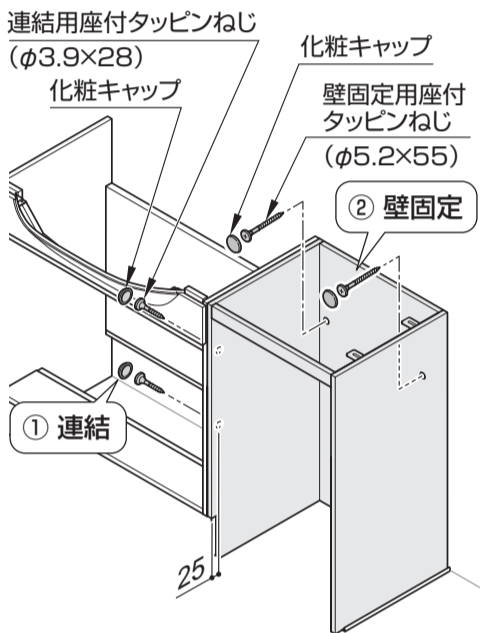


① オープンキャビネットを取り外す

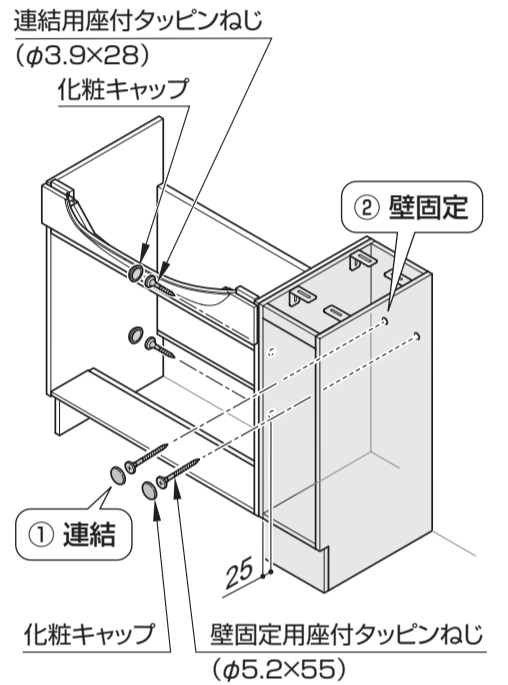
② ベースフレームを固定する



③ オープンキャビネットを固定する

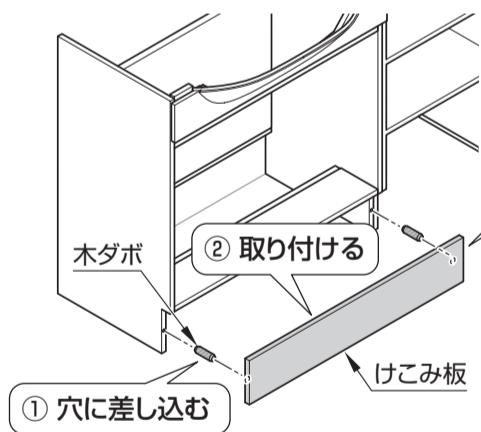


① 2段引き出しを固定する



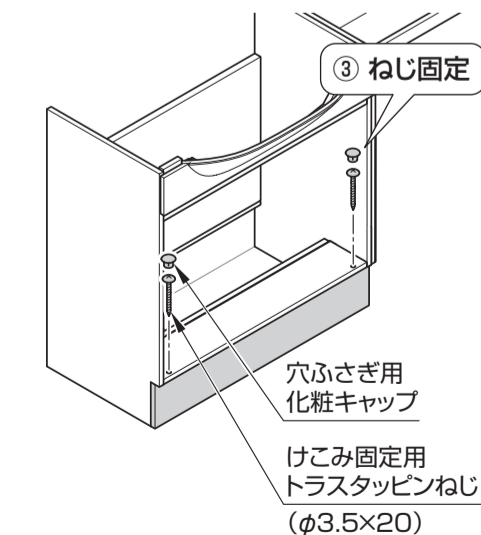
④ けこみ板を取り付ける

※体重計収納と組み合わせている場合は、けこみ板の取り付けは完了しています。



〈オープンキャビネット〉
オープンキャビネットと連結するときには
けこみ板をはみ出して取り付ける

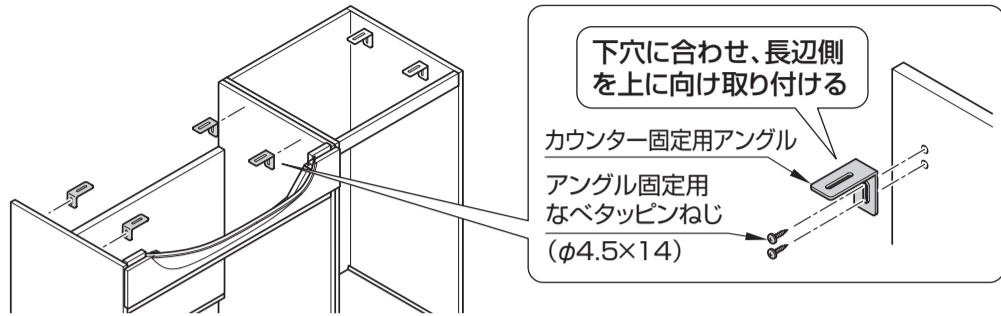
※オープンキャビネットの木口をカバーするため、洗面ボウル下キャビネット間口より15mm長いけこみ板を取り付けます。



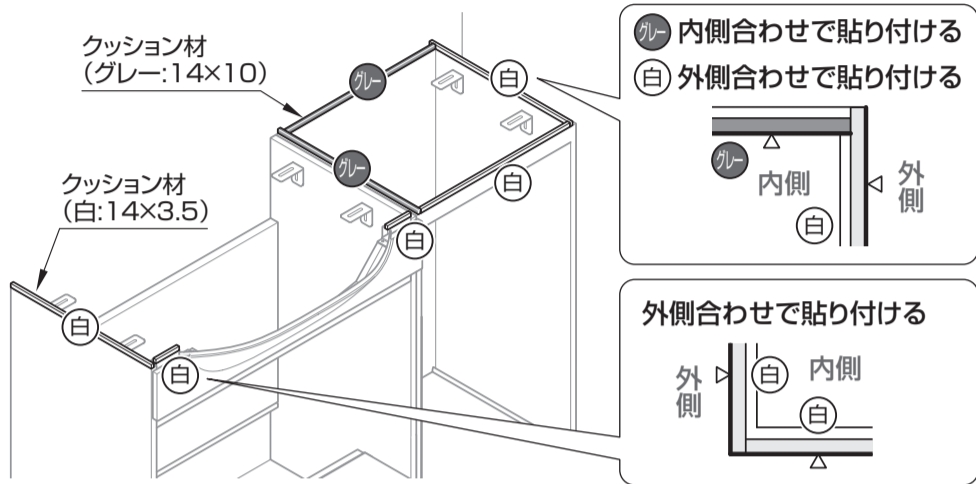
7. 取り付け手順 (番号順に取り付けてください。)(つづき)

6 カウンター固定用アングルの取り付け

●洗面ボウル下キャビネットにカウンター固定用アングル(4カ所)を取り付けてください。



7 パッキンの貼り付け



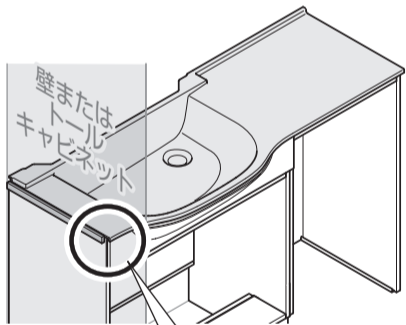
8 カウンターの取り付け

1 奥壁に押し当てる

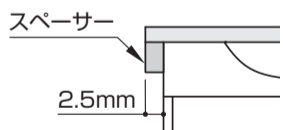


2 カウンターの位置を決める

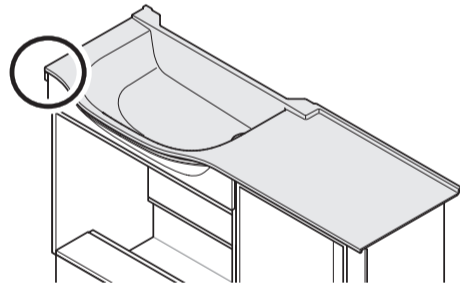
【洗面ボウル下キャビネット側に壁がある場合】



スペーサーに合わせてカウンターをセットする



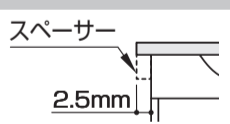
【洗面ボウル下キャビネット側がオープンの場合】



重要 カウンターの出代(2.5mm)を測定しセットする

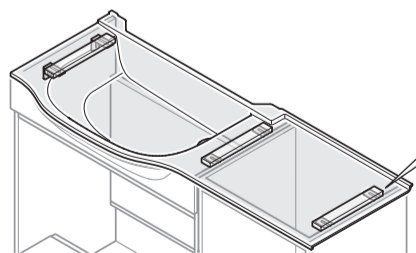
スペーサー(白:2.5×20×380)を添えて位置決めする

位置決め後は、スペーサーを外してください。

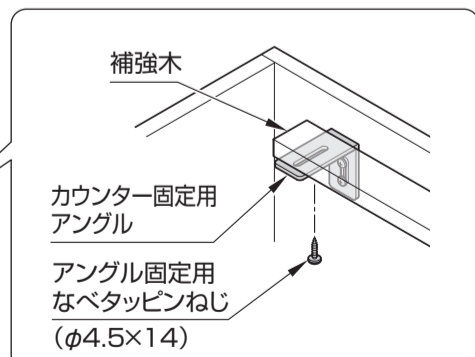


3 カウンターを取り付ける

●アングル(6カ所)をねじ固定してください。

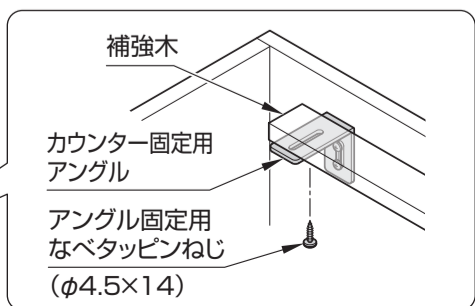


重要 補強木の真ん中にねじ固定をしてください。



【カウンター下2段引き出しの場合】

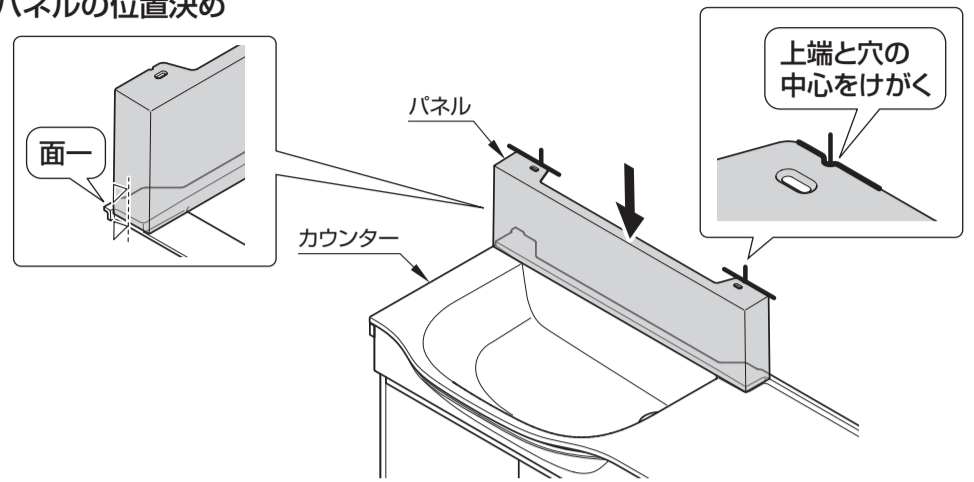
※本図は左片寄せ仕様を示します。右片寄せ仕様の場合は、逆の配置になります。



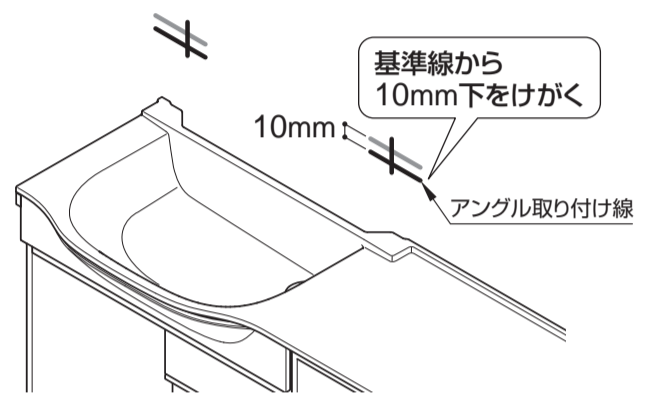
※パネルからホースカバーが外れていないことを確認してください。

9 パネルの取り付け

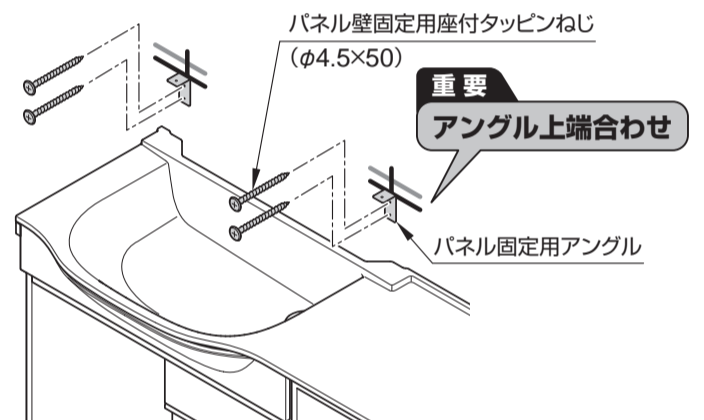
1 パネルの位置決め



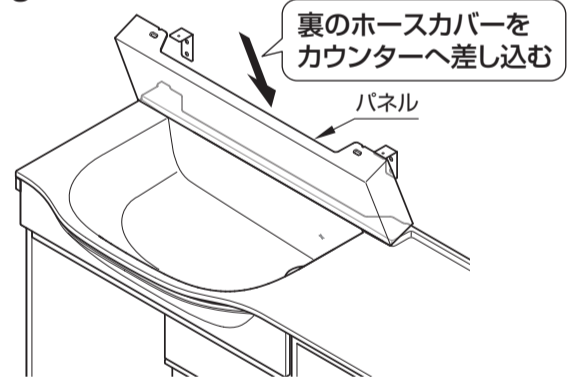
2 パネル固定用アングル取り付け位置をけがく



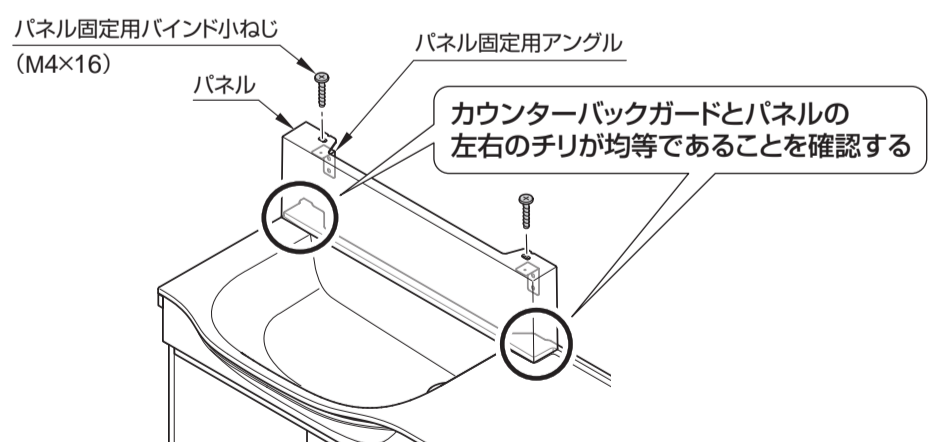
3 パネル固定用アングルの取り付け



4 パネルを取り付ける



5 パネルを固定する



⚠ 注意



パネルを固定するときは、電動ドライバー禁止
部材が破損し脱落につながり、けがをするおそれがあります。

禁止

10 止水栓の取り付け

※ 取り付けについては、水栓ユニットに付属の組立・設置説明書をご参照ください。

※ 樹脂配管対応はTSAS4BJZAに付属の施工説明書をご参照ください。

